

美術科 担当教員

使用教材：教科書、資料集、ワークシート

【学習の目標と学習方法】

表現や鑑賞の活動を通して、造形的なものの見方や考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成します。

授業について	家庭学習について
<ul style="list-style-type: none"> *基本的な用具の扱いや技能を身に付け、安全に配慮して取り組みましょう。 *鑑賞と制作を関連付けながら、自分の考えを表現に生かしましょう。 *互いの作品を基に、意図や工夫について読み取りながら話し合しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> *日常の中で気になるデザインや色使いに目を向けましょう。 *スケッチや写真、メモなどで気付きを記録しましょう。 *振り返りを通して、自分の表現へどのように生かすか考えましょう。
生徒の皆さんに	試験前はこのように取り組もう
<ul style="list-style-type: none"> *毎回の授業を大切にしましょう。 *見通しを持って、計画的に制作を行いましょう。 *提出期限を守りましょう。 *授業に必要な用具を確認し、準備を整えてから授業に臨みましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> *教科書や資料集、ワークシートを見直し、重要な内容を整理しましょう。 *これまでの学習内容を振り返り、単元の全体像を把握しましょう。 *用語の理解に加え、作品の意図や表現の工夫を説明できるようにしましょう。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・対象や事情を捉える造形的な視点について、理解を深める。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫して表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術機能性などについて考え、主題を生成している。 ・豊かに構想を練り、価値意識を持って美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、美術文化に親しみを持って心豊かな生活や社会を想像していく態度を養っている。
評価資料	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・ワークシート(発想、振り返り) ・定期考査 ・鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・ワークシート(発想、振り返り) ・鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・ワークシート(発想、振り返り) ・授業への取り組む姿勢 ・鑑賞

年間予定

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3校内展示
1年	鑑賞①②/色彩・技法基礎			夏休み	ゆるキャラ			冬休み	鑑賞③/ポスター		計45h	
2年	鑑賞①②/デッサン			夏休み	平面構成			冬休み	鑑賞③/藍染		計35h	
3年	鑑賞①②/シルクスクリーン			夏休み	鑑賞③/お面			冬休み	鑑賞④/コラージュ		計35h	